

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、11月13日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は123人となっています。全国では感染者が増加傾向にありますので、引き続きマスクの着用やこまめな換気と手洗いを心がけましょう。季節性インフルエンザの流行に備え、新たな受診・相談体制の運用が11月16日から開始されます。発熱等の症状がある場合、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇨



### 発生動向の概況

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は、第43週0.9人、第44週1.4人、第45週0.7人でした。この疾患は冬季に増加する傾向がありますので、感染予防のため、外出後のうがい、手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第43週2.9人、第44週2.6人、第45週2.5人と横ばいに推移しています。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

**日本紅斑熱**の届出が2例(八幡浜・宇和島保健所管内在住)ありました。この疾患は、マダニが媒介する感染症です。防虫スプレー(ディート含有)を使用するなど、マダニに咬まれないよう注意しましょう。

**梅毒**の届出が5例ありました。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方(パートナー等)にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

### 県内での感染症発生状況

#### 全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 12例
  - 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O26:10歳代女性)
  - 四類感染症 : 日本紅斑熱 2例(60歳代男性、60歳代女性)
  - 五類感染症 : 梅毒 5例(20歳代男性2例、20歳代女性1例、30歳代男性1例、50歳代男性1例、2020年県内累計53例)  
百日咳 2例(20歳代)
  - 指定感染症 : 新型コロナウイルス感染症 1例(男性)
- \*その他、第42週分としてA型肝炎[四類感染症] 1例(70歳代男性)の届出がありました。

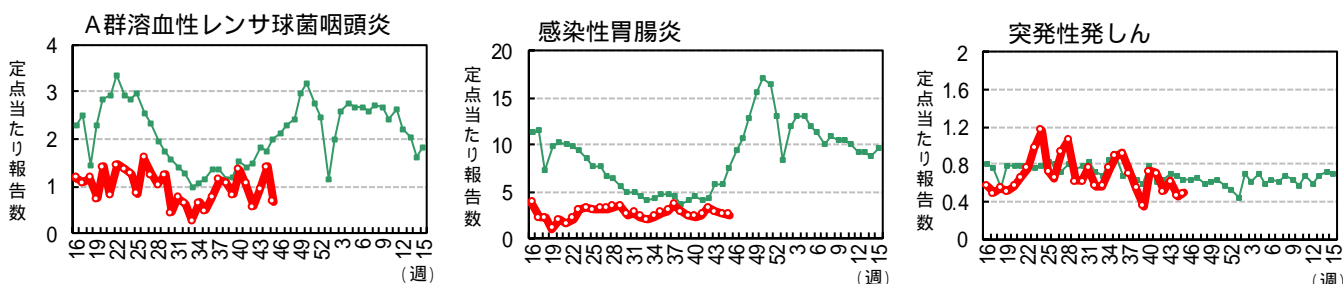
#### 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.7	減少。
感染性胃腸炎	2.5	横ばい。
突発性発しん	0.5	横ばい。

#### 解析評価委員のコメントから

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予]横ばい。たまにみられます。[中予]減少。
- 感染性胃腸炎 : [東予]まだみられていますが、軽症が多いです。[中予]横ばい。  
[南予]少数発生しているようです。
- 突発性発しん : [東予]横ばい。[中予]横ばい。

#### 過去30週の動向 (●○ : 過去30週の動向、● : 過去10年の平均)

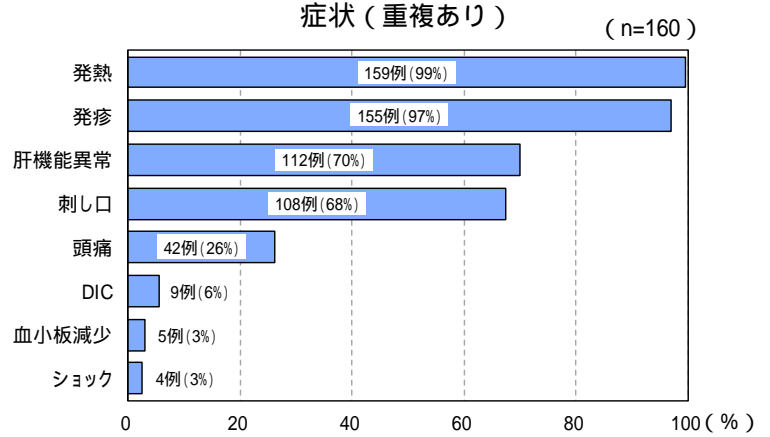
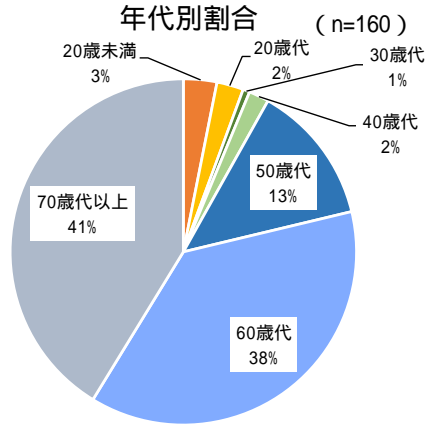


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

## - 愛媛県内における日本紅斑熱の発生状況

令和2年11月11日現在

2020年、愛媛県の日本紅斑熱の届出数は7例となりました。1999年の届出開始以降、160例の報告があり、2014年以降は年間10例前後で推移しています。年代別では、60歳代以上が126例(79%)となり、患者の多くを占めています。症状別では、患者のほとんどに発熱や発疹がみられ、肝機能異常は70%、頭痛は26%でした。また、マダニ等による刺し口は68%の患者にみられています。この疾患は、早期に適切な治療を受けることが極めて重要です。野山に出かけた後に発熱や発疹などの症状が出たら、速やかに医療機関を受診しましょう。



### 病原体検出情報

令和2年11月10日現在

第41週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からサルモネラ属菌 O7 群が1例検出され、血清型は *Salmonella* Infantis でした。

第43週に松山市で採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルス A10 型が1例検出されました。

過去5週 検出病原体

(2020年10月5日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
41	10/5 ~ 10/11	今治	感染性胃腸炎	サルモネラ O7	糞便	1
43	10/19 ~ 10/25	松山市	ヘルパンギーナ	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2020年8月以降採取検体)

検出病原体		検体採取月						合計
		2020						
		5	6	7	8	9	10	
ウイルス	コクサッキーA4					1		1
	コクサッキーA10					1	1	2
	ライノ				1			1
ウイルス計					1	2	1	4
細菌	サルモネラO7						1	1
	A群溶レン菌			1	1			2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌		1		1			2
細菌計			1	1	2		1	5

検出病原体	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足病	ヘルパンギーナ	細菌性髄膜炎	合計
							計
コクサッキーA4					1		1
コクサッキーA10				1	1		2
ライノ	1						1
ウイルス計	1			1	2		4
サルモネラO7			1				1
A群溶レン菌		1					1
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌						1	1
細菌計		1	1			1	3

注) 表中の検出数は11月10日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第44週 (2020.10.26 ~ 11.1)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)			1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)				
患者報告数																										
保健所別	四国中央					2	18	2				1				-	-									四国中央
	西条					7	28	1				5					2									西条
	今治				1		3	1				3					2									今治
	松山市				1	15	43	2	1			2	2	1		2		-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予						27	4					3													中予
八幡浜						1	2					3	3				1								八幡浜	
	宇和島											3	3												宇和島	
週推移	愛媛県				2	52	98	6	1		17	8	1		6		1								愛媛県	
	1週前	1			3	34	107	3	2		23	6	5		4										1週前	
	2週前				3	21	120	7	1	1	19	6	2		6										2週前	
	3週前				1	39	93	2		3	26	11			8										3週前	
年齢別	0-5ヶ月						2																		0	
	6-11ヶ月						7					3													1-4	
	1				1		16		1		11	6	1												5-9	
	2				1	4	12				2	1													10-14	
	3					6	9	1																	15-19	
	4					7	5	1				1													20-24	
	5					6	7					1													25-29	
	6					9	9																		30-34	
	7					3	2	2																	35-39	
	8					5	5								1										40-44	
	9					2	2	1										1							45-49	
	10-14					8	16	1																	50-54	
	15-19					1	2																		55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>					1	4								1										60-64	
30-39																								65-69		
40-49																								70-		
50-59																										
60-69																										
70-79 <sup>6)</sup>														1												
80-																										

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-		.7	6.0	.7			.3				-	-										四国中央
	西条	-	-		1.2	4.7	.2			.8					2.0										西条
	今治	-	-	.2		.6	.2			.6					2.0										今治
	松山市	-	-		.1	1.4	3.9	.2	.1		.2	.2	.1		.7										松山市
	中予	-	-			6.8	1.0				.8														中予
八幡浜		-	-		.3	.5				.8	.8						1.0								八幡浜
	宇和島	-	-							.8	.8														宇和島
愛媛県	-	-		.1	1.4	2.6	.2	.0		.5	.2	.0		.8			.2								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は11月4日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。





# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2020年10月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性					
保健所別	四国中央																四国中央	
	西条	2		2													西条	
	今治				1	1			2	2							今治	
	松山市	1	1											-	-	-	松山市	
月推移	愛媛県	3	1	2	1	1			2	2				4			愛媛県	
	1月前	11	6	5	1	1			1	1			1	1			1月前	
	2月前	6	4	2	3	3							2	1	1		2月前	
	3月前	6	4	2	2	2							3	3			3月前	
年齢別	0																0	
	1-4																1-4	
	5-9																5-9	
	10-14																10-14	
	15-19																15-19	
	20-24	1		1	1	1											20-24	
	25-29																25-29	
	30-34	1		1													30-34	
	35-39																	35-39
	40-44								1	1								40-44
	45-49																	45-49
	50-54																	50-54
	55-59	1	1															55-59
60-64								1	1								60-64	
65-69																	65-69	
70-														4			70-	

## 定点当たり報告数

保健所別	四国中央													2.0			四国中央
	西条	1.0		1.0													西条
	今治				1.0	1.0			2.0	2.0							今治
	松山市	.3	.3											-	-	-	松山市
愛媛県	八幡浜													2.0			八幡浜
	宇和島																宇和島
愛媛県		.3	.1	.2	.1	.1			.2	.2				0.7			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月11日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2020年 第42、43、44週 (2020.10.12 ~ 11.1)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
42週	愛媛県			.1	.6	3.2	.2	.0	.0	.5	.2	.1		.8					
	近県	香川県		.0	.1	.2	3.5	.3	.3	.1	.2	.5	.2		.4				
		徳島県			.0	.1	1.8	.1	.0		.4		.1		.5				.1
		高知県			.2	.4	1.0	.3	1.3	.1	.3	1.3	.1						.1
	全 国	.0	.1	.1	.7	1.7	.1	.1	.0	.4	.3	.0	.0	.2		.0	.0	.1	
	北 海 道			.3	1.3	.6	.2	.0		.3	.1	.1		.2			.0	.1	
	東 北 関 東	.0	.1	.1	.9	1.2	.2	.1	.0	.5	.7	.1		.2		.0		.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.1	.6	1.7	.1	.0	.0	.5	.1	.0		.4			.0	.0	
	東 海 近 畿	.0	.0	.1	.6	1.4	.1	.0	.0	.4	.1	.0	.0	.1			.1	.1	
	中国四国	.0	.0	.1	.5	1.7	.2	.1	.0	.4	.4	.0		.1		.1	.1	.1	
九州沖縄	.0	.6	.2	1.4	2.1	.2	.3	.0	.4	.8	.1		.2				.1		

(10.21集計)

43週	愛媛県	.0		.1	.9	2.9	.1	.1		.6	.2	.1		.5					
	近県	香川県			.4	.6	2.6	.3	.1		.7	.6	.0		.8				
		徳島県		.1	.2	.2	1.7	.0	.0		.6	.2			.3				
		高知県		.0	.3	.3	1.9	.1	1.1		.4	2.2							.1
	全 国	.0	.1	.1	.8	1.8	.2	.1	.0	.4	.2	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	
	北 海 道	.0	.1	.3	1.1	.7	.2	.0	.0	.2	.1	.0		.2				.2	
	東 北 関 東	.0	.1	.2	.8	1.6	.1	.1	.0	.5	.6	.1	.0	.2	.0		.0	.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.1	.7	1.7	.2	.0	.0	.4	.1	.1	.0	.3		.0	.0	.0	
	東 海 近 畿	.0	.0	.2	.7	1.7	.2	.1		.4	.1	.0		.1		.0	.0	.1	
	東 海	.0	.0	.1	.6	1.4	.1	.0	.0	.3	.0	.1		.1		.0	.1	.0	
中国四国	.0	.0	.1	.5	1.7	.1	.0	.0	.4	.4	.0		.1	.0	.0		.1		
九州沖縄	.0	.0	.2	.7	2.0	.2	.3	.0	.5	.6	.1		.3				.0		

(10.28集計)

44週	愛媛県			.1	1.4	2.6	.2	.0		.5	.2	.0		.8	.2				
	近県	香川県			.4	.5	2.6	.1	.1	.0	.8	.7	.0		.8				
		徳島県		.1		.2	2.1	.1	.0		.3	.3							
		高知県			.3	.5	1.0	.4	1.3		.5	1.3	.0						.3
	全 国	.0	.1	.2	.8	1.7	.2	.1	.0	.4	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1	
	北 海 道	.0		.3	1.1	.7	.3	.0	.0	.3	.2	.1		.4				.1	
	東 北 関 東	.0	.0	.1	.7	1.6	.2	.1	.0	.5	.6	.0		.2				.1	
	甲信越北陸	.0	.0	.1	.6	1.7	.1	.0	.0	.4	.1	.0	.0	.3		.0	.0	.0	
	東 海 近 畿	.0	.0	.2	.9	1.6	.2	.0	.0	.4	.1	.1	.0	.0				.0	
	東 海	.0	.0	.1	.6	1.4	.2	.0	.0	.3	.1	.0		.1		.0	.0	.0	
中国四国	.0	.0	.2	.5	1.6	.2	.0	.0	.3	.4	.0	.0	.2		.0	.0	.0		
九州沖縄	.0	.1	.1	.7	1.9	.2	.3	.0	.4	.5	.0	.0	.3	.0		.0	.0		

(11.4集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。



